

森さんたちは、クラスの係をどのように決めるかについて話し合っています。次の【話し合いの一部】をよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【話し合いの一部】

森（し会） 今日のご題は「係をどのように決めるか」です。意見がある人はいますか。

川村 はい。まず、ひつような係の人数を決め、きぼうをとります。それから、じゃんけんで係を決めればよいと思います。そうすれば負けた人もなっとくすると思います。

谷 わたしは、じゃんけんで決めない方がよいと思います。前の学年では、じゃんけんで負けて、なりたかた係になれなかったことがざんねんだったからです。これまではじゃんけんで決めてきました。でも、ほかの方法でも決めることができると思います。

高田 わたしも谷さんと同じ意見です。なりたい係になって、がんばりたいと思います。

①川村 先ほどはじゃんけんがよいと言いましたが、じゃんけんに負けてざんねんに思っている人がいたというのを知って、わたしもちがう方法がよいと思いました。

森 じゃんけんはやめておこうという意見が多いようです。ほかに意見はありますか。

赤西 わたしは、きぼうが多い場合は、話し合いで決めればよいと思います。

山野 わたしもきぼうする係になってがんばることが大事だと思うので、話し合いにさんせいです。また、なりたい人が多い場合は、話し合って、係の人数を調整するのはどうでしょう。

②森 二人の発言は、（ア）というところが同じで、さらに山野さんからは（イ）という案も出されました。このことについてほかに意見のある人はいませんか。

（話し合いはつづく）

一 川村さんの発言を聞いた谷さんは、の発言の中で、一番つたえたいことがはっきりするようにくふうをして話しました。そのくふうとしてもっともふさわしいものを、あとの1から4までの中から一つえらびましょう。

わたしは、^㉞じゃんけんで決めない方がよいと思います。前の学年では、じゃんけんで負けて、^㉟なりたかった係になれなかったことがざんねんだったからです。^㊱これまではじゃんけんで決めてきました。でも、^㊲ほかのほうほうでも決めることができると思います。

- 1 直前の川村さんとはちがう考えをわかってもらうために、^㉞を大きな声で話す。
- 2 かい決するためのほうほうをわかってもらうために、^㉟をゆっくりと話す。
- 3 自分の考えの理由をわかってもらうために、^㊱を大きな声で話す。
- 4 はなれたせきの人にもわかってもらうために、^㊲をゆっくりと話す。

二 ①川村さんの発言の仕方のようにところは、どのようなところですか。もっともふさわしいものを、次の1から4までの中から一つえらびましょう。

- 1 さんせいや反対だけでなく、かわりとなるアイデアをしめしている。
- 2 友だちのてい案^{あん}の、よいところとき問に思うところをわけて発言している。
- 3 友だちから出された意見を受けて、自分の考えや意見を見直して発言している。
- 4 これまでに出た意見と、自分の意見との共通点^{きょうてん}やちがう点をはつきりさせて発言している。

三 し会の②森さんは、意見をまとめやすくするために、直前の赤西さんと山野さんの意見を整理しています。(ア)と(イ)にあてはまる言葉を、【話し合いの一部】の中の言葉を使って書きましよう。ただし、(ア)は五字以上、八字以内、(イ)は七字以上、九字以内で書きましよう。

(ア)

(イ)
